

RubyWorld Conference 2019



基調講演
01

まつもと ゆきひろ

【一般財団法人Rubyアソシエーション】理事長

プログラミング言語「Ruby」の生みの親。株式会社ネットワーク応用通信研究所フェロー、一般財団法人Rubyアソシエーション理事長、Heroku Chief Architectなど多方面で活躍。三女一男、犬一匹、猫二匹の父でもある。温泉好き。鳥取県出身、鳥根県在住。牡牛座、O型。



基調講演
02

Nadia Odunayo

【The StoryGraph】Founder and CEO

【The StoryGraph】の創設者でありCEO、speakerline.ioの運営もおこなっている。以前は、自社製品の開発とソフトウェアコンサルタント業務を融合させた「Ignition Works」を共同開発し、大手企業のクラウドプラットフォームの運営を支援していた。Pivotalに所属していた頃、ロンドンのメーカーズアカデミーにて独学でコードを学ぶ。

Guest Speaker



Samuel Williams

【Orion Transfer Limited】
Director



山崎 大輔

【Supership株式会社】
取締役CTO

11/7 THU - 8 FRI

<https://2019.rubyworld-conf.org>

【入場料 5,000円/名】(参加登録が必要です。詳しくは、ホームページをご覧ください。)

★教育機関関係者(教職員・学生)は免除

会場 **鳥根県立産業交流会館「くにびきメッセ」** 国際会議場
3F
松江市学園南一丁目2番1号 JR松江駅からバス3分/徒歩7分



●Rubyの「エコシステム」～Rubyの持続可能な生態系～

- ◆最新技術動向の紹介 ◆開発事例の紹介 ◆ユーザ視点での導入事例の紹介 ◆教育・研究の紹介
- ◆公的機関による Ruby 支援の取り組み ◆そして、エコシステム全体の基盤となる様々なコミュニティの活動の紹介

【主催】RubyWorld Conference開催実行委員会

【構成団体】(一財)Rubyアソシエーション / 鳥根県 / 松江市 / 国立大学法人鳥根大学 / (独)国立高等専門学校機構 松江工業高等専門学校
(独)日本貿易振興機構 松江貿易情報センター(ジェトロ松江) / (公財)しまね産業振興財団 / (一社)鳥根県情報産業協会 / しまねOSS協議会 / 経済産業省 中国経済産業局

【後援】(独)情報処理推進機構(IPA) / 総務省 中国総合通信局 / 中国情報通信懇談会 / (一社)中国経済連合会 / 鳥根県商工会連合会 / 鳥根県商工会議所連合会 / 鳥根県中小企業団体中央会 / 山陰中央新報社 日本経済新聞社松江支局 / 朝日新聞松江総局 / 毎日新聞松江支局 / 読売新聞松江支局 / 産経新聞松江支局 / 中国新聞社 / 新日本海新聞社 / 鳥根日日新聞社 / 共同通信社松江支局 / 時事通信社松江支局 BSS山陰放送 / 日本海テレビ / TSK山陰中央テレビ / (株)中海テレビ放送 / エフエム山陰 / 鳥根経済同友会 / (公財)ふるさと鳥根定住財団 / 日経BP / 技術評論社

【お問い合わせ】RubyWorld Conference開催実行委員会 / E-mail:2019@rubyworld-conf.org / TEL:080-5758-7725